

## 金銀2頭の現代獅子が、渋谷に舞い立つ。

渋谷4箇所をつなぐ街頭パフォーマンスを7月17日（土）18日（日）に開催。

渋谷ヒカリエ他各会場から、ワンコインストリーミング配信も。



3Dプリントから生まれた現代獅子に生命をふきこむのは沖縄獅子の舞手たち。ダイナミックで愛らしい演舞に呼応するストリートダンス。デジタル時代の現代芸能が渋谷の最先端で躍動する。

現代芸能「獅子と仁人」は、世界にひろく伝わる獅子舞をもとに舞台芸術のあらたな表現そして鑑賞体験の創造に挑むプロジェクトです。株式会社イッカク（東京都台東区）は、東急株式会社および東急不動産株式会社ほかの協力のもと、7月17日～7月18日の2日間に、渋谷駅周辺施設4箇所での街頭パフォーマンスを開催します。

会場となるのは7月15日にオープンする渋谷ヒカリエのヒカリエデッキ、渋谷フクラス、渋谷ストリームそして渋谷キャスト。金銀2頭の現代獅子が各エリアを練り歩き、ストリートダンサーとともに街全体を横断しながら各所で約15分のパフォーマンスを披露します。

本イベントでは、これまでオンライン配信およびオンデマンド配信にて発表された獅子が、はじめて人前に登場します。出演するのは、金銀2頭の獅子と2名のストリートダンサー。音楽は、シンセサイザーとパーカッションによるライブセッション。さらにはワンコインで観覧できるストリーミング配信をアジア広域へと中継。最先端カルチャーの発信地である渋谷にふさわしい文化創生として、世界へむけた門戸を拡げていきます。

### イベント情報・配信情報

#### 現代芸能「獅子と仁人 渋谷の舞」

日時 2021年7月17日（土）～18日（日）  
会場 渋谷ヒカリエ4F ヒカリエデッキ  
渋谷フクラス 1Fおよび2F  
渋谷ストリーム前 稲荷橋広場  
渋谷キャスト ガーデン

#### ストリーミング配信 (ZAIKO)

各会場のパフォーマンスをワンコイン（500円）で観覧できるストリーミング配信を予定  
URL = <https://shishi.zaiko.io/>

主催 = 株式会社イッカク  
協賛 = デジタルハリウッド大学  
助成 = 公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京  
<https://shishi.grinder-man.com/>  
<https://www.facebook.com/shishitohito>

#### 参考映像 現代芸能「獅子と仁人」

Vimeo On Demand版PV (2分)  
<https://vimeo.com/ondemand/ancientlionandmodernman>



7月17日 (土)

- 17:00～ 渋谷フクラス 1Fおよび2F
- 18:00～ 渋谷ヒカリエ4F ヒカリエデッキ
- 19:30～ 渋谷キャスト ガーデン

7月18日 (日)

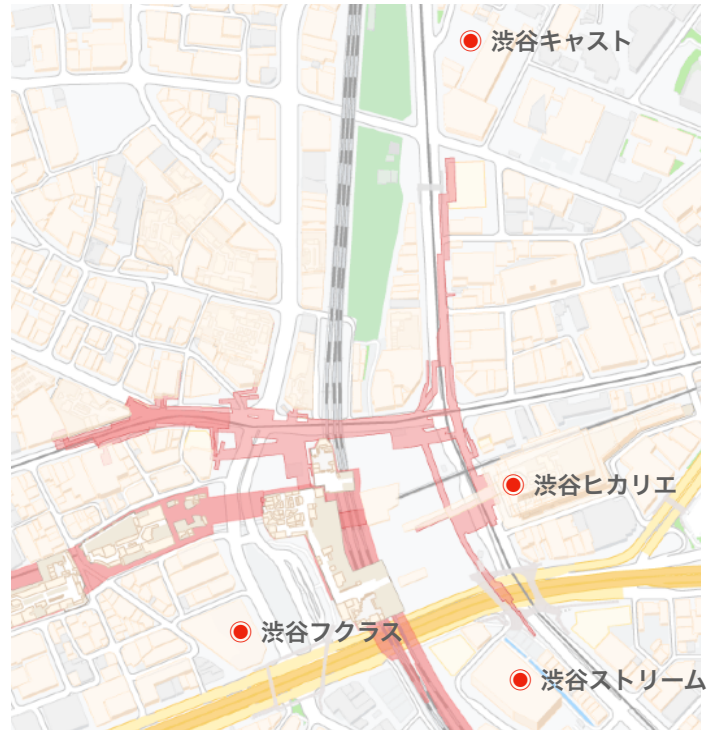
- 15:30～ 渋谷フクラス 1Fおよび2F
- 17:00～ 渋谷ストリーム前 稲荷橋広場
- 18:00～ 渋谷ヒカリエ4F ヒカリエデッキ

※各回15分を予定

※写真撮影や映像撮影など制限なし

※雨天の場合は当日12:00にウェブサイト

<https://shishi.grinder-man.com/>にて発表



みどころ

**獅子頭のデザインは鉱石がモチーフ。3Dプリントが可能にした緻密な造形。**

パフォーマンスに登場する金銀2頭の獅子は、本作のためにオリジナルで製作された。ビジュアルデザインスタジオWOWによる「鉱石」をモチーフにしたデザインは、3Dプリンティングによって形成され、先鋭的でありながら普遍性を感じさせる仕上がりに。

**金銀2頭の獅子に生命をふきこむのは沖縄獅子の舞手たち。**

CGのような獅子頭に生命をふきこむのは、沖縄で活躍する2組のエイサーグループ「NEO Ryukyu」と「創作太鼓集団 心」。ダイナミックで愛くるしい、まるでひとつの生命が宿っているような演舞は、誰の心も惹きつける。

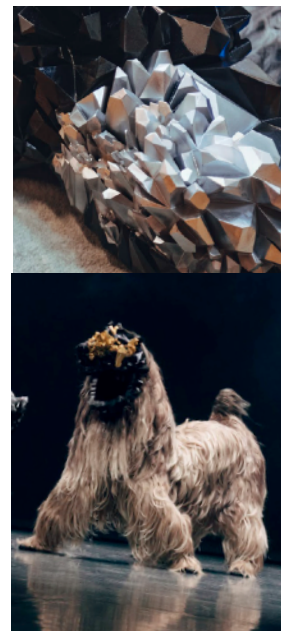
**芸能とストリートダンス。シンセサイザーとパーカッションによる15分。**

アートグループGRINDER-MANの演出・振付により、獅子舞とストリートダンスが共鳴する。沖縄の芸能が渋谷のストリートに降臨する。

**各会場からストリーミング配信を実施。観覧はワンコイン (500円) で。**

配信プラットフォーム ZAIKO によるワンコイン (500円) で観覧できるライブ配信を各会場から実施。配信投げ銭やライブチャットも。

配信チケットURL <https://shishi.zaiko.io/>



エイサーグループ プロフィール



**NEO Ryukyu 一銀獅子**

2019年沖縄にて発足のエンターテインメントグループ。エイサー、琉舞、獅子舞、三線など受け継がれてきた琉球芸能の革新を目指す。国内および海外のイベントに出演多数。2020年「令和2年度沖縄文化芸術を支える環境形成推進事業」採択。  
<https://www.neoryukyu.com/>



**創作太鼓集団**

**創作太鼓集団 心 一金獅子**

沖縄県糸満市を拠点に活動する創作エイサーグループ。2011年8月に結成。沖縄の伝統芸能エイサーを中心に獅子舞、京太郎 (チョンダラー) などさまざまな芸能を創作アレンジした演舞が特徴。  
<https://www.facebook.com/sousakutaiko.shin/>



# 古きと新しきが挑む、舞台芸術のイノベーション

## 身体表現とデジタルクリエイティブが、ウィズコロナ時代の芸能を創造する

現代芸能「獅子と仁人」は、デジタル時代における舞台芸術のあらたな表現そして鑑賞体験の創造に挑むプロジェクトです。世界にひろく伝わる獅子舞をもとに、ウィズコロナにより身近になったオンラインそして身体表現におけるこれからの鑑賞体験の可能性を、デジタルテクノロジーで追求します。

このプロジェクトは、沖縄のエイサーグループ 創作エイサーLUCK、舞台演出や振付で活躍するアートグループ GRINDER-MAN、そしてデザインスタジオ WOW の出会いにより2020年から始動、これまでストーリーミング配信そしてオンデマンド配信にて作品を発表しています。

2020年11月に宜野座村文化センターがらまんホール（沖縄県）からYouTubeにて開催した無観客ストーリーミング配信では、3日間で約1万人が視聴。その後文化庁芸術文化収益強化事業に採択され、2021年2月にふたたびセンターにて、全編にARを取り入れたオンデマンド版を収録。2021年6月からVimeo on Demandにてオンデマンド配信を世界へむけて配信しています。

ファッションやポップカルチャーなどさまざまなコンテンツがデジタル資産としての価値の再創造を試行するなか、本プロジェクトもまたインターネットでの舞台芸術の新しいありかたを探究します。

ウェブサイト <https://shishi.grinder-man.com/>  
Facebookページ <https://www.facebook.com/shishitohito>

### メイキング・オブ 現代芸能「獅子と仁人」ストーリーミング配信 (8分)

<https://youtu.be/V3AIL-pfhXk>

「眼がないんですよ、この獅子には」2020年11月宜野座村がらまんホールからストーリーミング配信された本作の舞台裏を多数のインタビューを交えて収録。



### 現代芸能「獅子と仁人」オンデマンド配信版 (35分)

#### The Ancient Lion and Modern Man

購入\$12 レンタル\$5 | 35分/2021年/制作・販売元：株式会社イッカク

<https://vimeo.com/ondemand/ancientlionandmodernman>



vimeo  
ON DEMAND



# プロフィール 現代芸能「獅子と仁人 渋谷の舞」



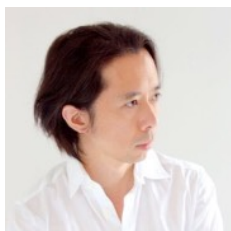
## GRINDER-MAN ー演出・振付・制作

アートグループ。演出・振付を駆使して生み出すのは「いま・ここ」の身体表現。東京を拠点に、国内および海外の劇場、美術館やアートフェスティバルでの舞台作品やメディアアート作品の発表から、ライブツアー演出やプロモーションのクリエイティブランニング、映像の振付およびキャスティングまで、幅広く活動している。メンバーは演出家のタグチヒトシと振付家の伊豆牧子。文化庁メディア芸術祭審査委員会推薦作品「HERO HEROINE」東京都現代美術館（2020）長崎県美術館（2020）台湾 Taoyuan Art Festival（2019）ほか、YouTube「Dance Brew」（2020）など。<https://grinder-man.com>



## WOW ービジュアルデザイン

ビジュアルデザインスタジオ。東京、仙台、ロンドン、サンフランシスコを拠点に、広告における多様な映像表現から、様々な空間でのインスタレーション映像演出、メーカーと共同で開発するユーザーインターフェイスデザインまで、幅広いデザインワークをおこなう。さらに、オリジナルのアート作品やプロダクトを国内外で多数発表。作り手個人の感性を最大限に引き出しながら、ビジュアルデザインの社会的機能を果たすべく、映像の新しい可能性を追求し続けている。<https://www.wow.co.jp/>



## 畑中正人 ー音楽

作曲家、サウンドデザイナー。独学で作曲、ピアノ、音響学を学び、1995年より札幌市を拠点に活動。「娯楽や芸術としての音」そして社会の中で本当に必要とされ機能する「音のデザイン」をテーマに、20年以上に渡り様々な舞台、イベント、CMなどで作品を手がける。東京スカイツリー「天望回廊」サウンドシステム企画・構成、演出（2012）、第10回札幌国際短編映画祭テーマ曲制作（2015）など。  
<http://www.hatanakamasato.net/>



## GOTO ー音楽

ドラマー、ビートメーカー。静岡県出身。「DALLJUB STEP CLUB」「あらかじめ決められた恋人たちへ」「RHYTHM BILLGATES」「GOTO×OHTAKEKOHAN」「HYPER SARDINES」のメンバー。自身のプロジェクトの他にアーティストのレコーディング、ライブサポートなど精力的に活動を行う。「崎山蒼志」や「あっこゴリラ」、「川谷絵音プロデュース楽曲」など。



## 黒坂建太 ーダンス（仁人）

ダンサー。国内外のアーティストライブへの出演、舞台やプロモーションイベント出演、映画やドラマ、MVやCMといった映像出演など多数。BTS（防弾少年団）、チョジョンソク、CNBLUE（ジョンヨンファ）、STAR ISLAND（シンガポール、サウジアラビア）、大塚製薬「ポカリスエット」CM、アメトーーク「踊りたくない芸人」、「警視庁・捜査一課長 season5」第2話（2021）ほか。



## テコエ勇聖 ーダンス（仁人）

ダンサー、振付師。SEKAI NO OWARI ツアーダンサー、STAR ISLAND（サウジアラビア）、けやき坂46 MV、吉本坂46 MV、矢沢永吉 MV、Produce 101 Japan season2 出演（2021）ほか。

# 現代芸能「獅子と仁人 渋谷の舞」

演出・振付：GRINDER-MAN ビジュアルデザイン：WOW

主催＝株式会社イッカク  
協賛＝デジタルハリウッド大学  
助成＝公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル 東京

銀獅子＝  
吉田翔（NEO Ryukyu）、吉田琉（NEO Ryukyu）  
金獅子＝  
仲村渠啓太（創作太鼓集団 心）、赤嶺豪  
仁人＝黒坂建太、テコエ勇聖  
音楽＝畑中正人、GOTO

演出＝タグチヒトシ（GRINDER-MAN）  
振付＝伊豆牧子（GRINDER-MAN）  
ビジュアルデザイン＝WOW

獅子造形アーティスト＝松岡象一郎  
獅子造形アシスタント＝中村希世、百瀬仁郎  
衣装デザイン＝中村実樹

舞台監督＝小山田サトル  
獅子演出＝  
島袋拓也（創作エイサーLUCK）、  
与那覇仁（NEO Ryukyu）  
音響＝福岡功訓、堀籠勇矢、中島寛之  
制作＝田井地直己、小森あや、加藤夏帆

配信ディレクション＝田村孝史  
記録撮影＝酒本凌、玉那覇優太、仁山裕斗

企画＝株式会社イッカク  
製作＝仲之條紗織、三橋俊平、天野悠二  
翻訳＝William Andrews

協力＝  
株式会社ジーエム、株式会社ハレトケ、  
株式会社TASKO、株式会社Flysound、  
ライノスタジオ、anre\*f studio yatsugatake、  
テレビマンユニオン

特別協力＝  
東急株式会社、東急不動産株式会社、  
一般社団法人渋谷駅前エリアマネジメント、  
渋谷ヒカリエ、渋谷キャスト、渋谷ストリーム、  
渋谷クラス、宜野座村文化のまちづくり事業実行委員会  
（からまんホール）

文化でつながる。未来とつながる。  
THE FUTURE IS ART

Tokyo Tokyo  
FESTIVAL

現代芸能「獅子と仁人 渋谷の舞」は、Tokyo Tokyo FESTIVALの一つとして実施するものです。Tokyo Tokyo FESTIVALとは、オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

広報・取材に関するお問合せ

株式会社イッカク 仲之條紗織 saori.nakanojo@1kc.jp  
東京都台東区上野5-13-4ウインド上野5F

